

青森県警交通指導課へ「感謝状」を贈呈しました

～自動車整備工場による保険金詐欺未遂事件の検挙に対して～

日本損害保険協会東北支部（委員長：黒田 伸哉・損害保険ジャパン株式会社執行役員東北・北海道担当）では、この度、保険金詐欺未遂事件で犯人を検挙した青森県警交通指導課へ感謝状を贈呈しました。

11月16日（水）に青森県損害保険防犯対策協議会総会の場で行われた贈呈式には、青森県交通部交通指導課の 太田 泰孝 課長が出席し、青森県損害保険防犯対策協議会の 中川 勝 会長（損害保険ジャパン株式会社青森支店長）から、「粘り強い捜査により検挙され、損害保険事業の健全な運営に多大な貢献をいただいた」として感謝状が手渡されました。

本事件は、2021年9月に青森市で発生した乗用車とレンタカーの事故を利用し、うその申告により保険会社から自動車保険の修理費用約53万円をだまし取ろうとしたとして、自動車整備工場の男らが逮捕されたものです。

太田課長からは、保険会社の捜査への協力に感謝するとともに、疑義のある事案があれば遠慮なく連絡をもらいたいとコメントがありました。同協議会の中川会長からは、保険金詐欺は巧妙・悪質化し、損保各社だけでは見抜くことが困難な事案も増えてきており、県警等関係機関の協力が必要であることから、引き続きの連携について依頼がありました。

本贈呈式の模様は、後日、東奥日報にも掲載がなされました。



太田課長への贈呈



集合写真

（右から中川会長、太田課長）

以上